

「四国広域道路啓開計画(案)」について

第1回四国道路啓開等協議会での 検討課題及び主な意見

【検討課題】

1. 道路啓開の戦略

- ◆ 各県の道路啓開の検討において、特に課題となっているものは何か。それに対してどのように対応すべきか。
- ◆ どのように広域的な支援を行うか。

2. 情報収集と情報提供

- ◆ 道路啓開に関する情報をどのように収集し、どのように情報提供するか。

3. 関係機関の連携

- ◆ 道路啓開にあたっての優先順位、指示系統をどうするか。

4. その他

- ◆ あらかじめ備えておくべきものは何か。

【主な意見】

- 【意見①】 県毎の啓開計画策定では他県の情報が不明である。
- 【意見②】 指示系統をどうするかが問題点である。
- 【意見③】 高知道を優先的に啓開を進めるべき。
- 【意見④】 建設業者の数も減ってきている中で、どのように進めるのかも議論が必要。
- 【意見⑤】 遺体、貴重品が発見された場合の取扱いが必要。
- 【意見⑥】 土砂の処理についての取扱いが必要。
- 【意見⑦】 関係機関が所有するヘリの調整が必要。

「四国広域道路啓開計画（案）」に盛り込む内容

①道路啓開の目標

- ・ 想定する災害と被害
- ・ 道路啓開完了の目標日数

②道路啓開ルートの設定

- ・ 対象道路と優先順位 【意見③】
- ・ 進出ルートと進出拠点 【意見①】
- ・ 関係機関の啓開範囲

③被災情報の収集と道路啓開状況の情報提供

- ・ 被災情報の収集方法と共有方法 【意見⑦】
- ・ 関係機関との連絡体制
- ・ 住民等への道路啓開状況の情報提供

④道路啓開の実施

- ・ 災害時における各機関の手続き
- ・ 道路啓開の実施方法と事前準備 【意見④、⑤、⑥】
- ・ 関係機関との連携（現地での指示系統などについて） 【意見①、②】